

# 夢みる

11

November



特集

新米シーズン到来!古川産のおいしい新米をお届け

トピックス

米価下落に伴う緊急要請~大崎市と大崎市議会へ~

情報コーナー

令和3年度新採用職員紹介





# 特集 新米シーズン到来！ 古川産のおいしい新米をお届け

令和3年産米の収穫も終盤を迎え、管内では様々な場所で新米の提供が始まりました。10月10日に開かれた「新米まつり」には多くの来場者が訪れ、にぎわいを見せました。

今月の特集では、新米に関するJAでの取り組みをご紹介します。

## 大盛況の新米まつり

大崎市古川地域農業振興協議会（JA古川・大崎市・各種農業団体などで構成）は10月10日、道の駅おおさきで「新米まつり」を開きました。大崎産農畜産物の安全性とおいしさをPRし、大崎地域のブランド米「ささ結」の新米やJA管内産「仙台牛」を特別価格で販売しました。

開会セレモニーでは、協議会会長を務めるJAの佐々木琢磨組合長が大崎産農畜産物の安全宣言をし、主催者らが「ささ結」のシャリに炙った「仙台牛」を載せた肉寿司を試食しました。

開会前から多くの来場者が訪れ、新米や「仙台牛」は完売。

「ささ結」と  
「仙台牛」が完売！



「ささ結」の新米を買い求める来場者



JA古川園芸振興会担い手部会「ぷらふる」の野菜なども販売しました→

←大人気の「仙台牛」販売ブース



来場者は「『ささ結』の新米が販売されるのを待っていた。早速、家族と一緒に食べたい」と笑顔を見せました。

佐々木組合長は「今年も大変おいしい新米ができた。地元をはじめ都市部でも多くの方に味わってほしい。今後も地元の農畜産物を積極的に発信していきたい」と挨拶しました。

## 表紙紹介

今月の表紙は、新米まつりで「ささ結」の新米を購入したご家族です。

新米まつりの詳細は、このページの特集でご紹介しています。



## 目次

- 2 特集
- 4 JATピックス
- 6 夢職人
- 7 営農インフォメーション
- 8 ふれあい広場
- 10 情報コーナー
- 12 シェフ永井のおすすめ

今月のあなたの運勢 (2021.11月) モナ・カサンドラ

牡羊座 (3.21~4.19)

【全体運】大きな前進が見られます。これまでの状況を再確認し、分析を加えましょう。冷静さが成功を導きます  
【健康運】慢性的な不調を改善するチャンス。検査吉 【幸運を呼ぶ食べ物】ニンジン

夢ふる 2



# 「ささ結」の新米を試食

大崎の米「ささ結」ブランドコンソーシアムは10月5日、古川の祥雲閣で『ささ結』7年目の新米試食会を開きました。コンソーシアム会員や関係機関の代表者が出席。炊きたてご飯の他、寿司やおにぎりにした新米も試食し、冷めてもおいしい特徴を確かめました。

コンソーシアム副代表であるJAの佐々木琢磨組合長は「香りが良く、甘みも旨味も抜群だった。7年目になるが、年々おいしくなっているように思う。今年は低米価だが、生産した米をしっかりと販売していきたい」と話していました。

コンソーシアムは同市や2JA（古川、新みやぎみどりの地区・いわでやま地区）、古川農業試験場などで構成。「東北194号」を「ささ結」の愛称でブランド化する取り組みを進めています。



「ささ結」の新米を試食する佐々木組合長

新米を使った寿司やおにぎり、米菓子「ささぼん」などが振る舞われました→



## 玄米販売が好評



新米(玄米)販売中



この販売会は、地域住民から地元の米を購入したいという声があったことや、JAの事業拡大を目的に5年前から始まった取り組みです。

10月7日から22日の12日間、JA本店と生活課事務所で令和3年産の玄米販売会を開き、管内産の環境保全米「ひとめぼれ」と「ササニシキ」、「みやこがねもち」の新米を販売しました。購入者は「今回初めて購入した。遠方に住む子どもに送ってあげたい」と話し、「ササニシキ」の新米を購入していました。

JAの担当職員は「今年は昨年より購入者が多い。地元で作られた安全・安心なおいしい新米を多くの方に味わってもらいたい」と話していました。

### ほのぼの

9月25日現在の当地域における水稲作況指数が101と発表されました。今年は一等米比率も高くと作柄品質ともに満足されている方も多いのではないのでしょうか。しかし、今年にはコロナ禍で業務用米の需要が減り、予期せぬ過剰在庫の影響で概算金が大幅に下がりました。政府による米需給対策はもとより、今後のコロナ終息による経済と米消費の回復を願うばかりです。

米の過剰在庫と聞くときよく頭に浮かぶのが、その対極にある世界的な飢餓の問題です。SDGs(持続可能な開発目標)の2番目には「飢餓をゼロに」が掲げられています。世界の人口は現在78億人で、2050年には96億人に達し、その内20億人が飢餓に苦しむと予測されています。近年の極端な気象変動が飢餓の主な原因とされていますが、それだけではないようです。計算上では全世界の穀物生産量は世界人口を養う必要量の約2倍もあるのに、廃棄される膨大な食料、いわゆる「食品ロス」が食料需給のバランスを崩し、これが飢餓にも結びついているとのこと。我が国の消費システムにもその責任があり、複雑な思いになります。

米の過剰在庫にしても食品ロスにしても、協同の精神がこうした課題に立ち向かう大きな力になると思っています。本JAでは、現在「令和3年産米集荷積み上げ運動」を展開しています。皆様のご協力をお願いします。(菅原常務)



## 米価下落に伴う緊急要請

### 大崎市と大崎市議会へ

令和3年産米の概算金が大幅に下落したことを受け9月30日、大崎市と同市議会に米の需給調整および米価下落・稲作経営農家支援対策に関する緊急要請をしました。

佐々木琢磨組合長と加藤勝宮農部長が三本木庁舎を訪れ、伊藤康志市長と相澤孝弘同市議会議長に要請書を手渡しました。

佐々木組合長は「コロナ禍が続き、価格の回復は期待できない。来年に向けて再生産可能な体制を作っていききたいので、行政を通じて国への要請や市独自の支援策をお願いしたい」と訴えました。

伊藤市長は「行政でもすでに対策会議を開いている。農業団体と連携して国や県に働きかけるとともに市独自の支援策で対応していきたい。要望をしっかりと受け止め、一緒に実現を目指したい」と話していました。



伊藤市長に要請書を手渡す佐々木組合長(左)と相澤議長に手渡す加藤部長(右)

## 米の全量集荷を呼び掛け

### 組合員宅を1軒ずつ訪問



オリジナルタオルを配付して米の全量集荷を呼び掛けるJA職員(右)

オリジナルの名入りタオルを配付しながら令和3年産米の全量集荷を呼び掛けました。昨年に引き続き2回目の取り組みで、タオルには「新型コロナウイルスを乗り越えよう！お米は全量JA古川へ」と印字。10月の文書配付日に合わせて、職員が正組合員宅を1軒ずつ訪問しました。

今年もコロナ禍で全量集荷に向けた意思結集を図る「JA古川米集荷販売推進大会」や日ごろの感謝を込めた秋祭り「JAフェスティバル」が開催できませんでした。そのため、米の全量集荷とコロナ感染予防の啓発、組合員への感謝を込めて実施しました。

営農担当職員は「コロナの影響で販売環境は厳しい状況だが、全国の消費者が古川の米を待っている。1俵でも多く集荷して届けたい」と話していました。

## ネギ共同調整所が稼働

### 生産者の作業省力化へ

ネギの出荷最盛期を迎え、10月12日に共同調整施設を稼働させました。生産者の作業省力化を目的に、12月上旬まで稼働する計画です。

同施設は、新規栽培者や面積拡大を目指す中で、調整作業の省力化を希望する農家5人が利用予定。利用者は、収穫したネギを施設へ搬入。作業員が専用の機械を使い、生産者別に皮むきや根切り、箱詰めなどの作業を行います。

JAの担当職員は「調整施設を活用し、面積拡大や生産者の所得向上につながるようサポートしたい」と話していました。

JAでは、ナス、シシトウ、エダマメとともにネギを園芸重点品目に指定。1品目1億円目指して生産拡大に努めており、ネギは約19畝に作付けしています。



ネギの調整作業をする作業員



## 三越伊勢丹の冬ギフトに

### 管内産の米と大豆商品

老舗百貨店を運営する株式会社三越伊勢丹のお歳暮カタログで世界農業遺産「大崎地域」が特集され、JA管内産の米や大豆を使ったスイーツや鍋料理のギフトが取り上げられています。

同社が伝統的な農業を未来に継承し、日本各地の世界農業遺産の魅力を発信するため、全国11の認定地域の中から宮城県「大崎」と熊本県「阿蘇」の食材を使い、全国の有名店考案のオリジナル商品を開発しました。

JA管内産の食材を使った商品は、「だて正夢」の米粉カップスイーツやもち米「みやこがね」を使った「手作り最中」、大豆「ミヤギシロメ」の豆乳を使った「豆乳鍋」など5品。そのほとんどが今回限定の商品となっています。



管内産米「だて正夢」の米粉を使ったカップスイーツ

←管内産もち米「みやこがね」を使った最中



管内産大豆「ミヤギシロメ」を使った豆乳鍋→

同社の担当者は「数ある農業遺産の中でも震災復興や米を使った商品を取り上げたく、大崎地域を特集した。SDGsの観点からも、まだ認知度が低い世界農業遺産を多くの方に広げていきたい」と話していました。

JAの担当職員は「大崎耕土は平成29年に世界農業遺産に認定されたが認知度は低い。今回の特集でクローズアップされ、『生きた遺産』を全国の方に知っていただき、産地に『足を運んでもらいたい』と期待を込めます。

カタログは100万部が発行され、過去に購入歴のある全国の利用者に配付されます。オンラインストアでも購入することが可能。数量限定品もありますが、カタログからは12月31日まで、オンラインストアでは令和4年1月17日まで注文できます。

## 窓ロロープレ宮城県大会

### 本JAの後藤さんが最優秀賞

10月22日に仙台市で開かれた第9回JAバンク宮城窓ロ担当者ロールプレイング大会で本JA南部支店の後藤綾さんが最優秀賞に輝きました。

県内JAから代表者10人が出場。新規口座開設に訪れた来店者のニーズを把握し、マイカーローンや教育ローン、JAカードへの加入などのセールスを展開しました。

審査員を務めた経済法令研究会の佐藤由加利さんは「具体的な数字を示したことや会話でお客様のニーズを引き出していたところが良かった」と講評しました。

後藤さんは「受賞はたくさんの方々のサポートのおかげ。今後もお客様にあった提案ができるよう精進していきたい」と感謝の気持ちを語りました。



本JAで3人目となる最優秀賞を受賞した後藤さん



夢の作り手  
夢職人

大崎市三本木上伊場野

福田 翔太  
しょうた  
さん  
(35才)



## 200年以上続く伝統野菜にロマンを求めて

### ●主な仕事内容

会社員をしながら、三本木上伊場野地区に伝わる伝統野菜「上伊場野里芋」を20㌔で栽培しています。10月初めから収穫が始まり、約1カ月間は会社の休みをもらい、家族と共に収穫・調整後、出荷しています。

### ●就農のきっかけ・始めた時期

農業高校卒業後は県内に就職し、22才からは富山県で働いていました。実家では祖父を中心に里芋を栽培していましたが、高齢化が進めば生産者がいなくなり、伝統が途絶えてしまうと思いました。ずっと受け継がれてきた伝統野菜を無くしたくないと思い、地元に戻って就農しました。

### ●苦労していること・嬉しいこと

この里芋を栽培している人が周りにいないので、生育が良い時も悪い時も自分で分析するしかなく、情報共有ができないのは大変です。

秋に良い里芋ができた時やわざわざ買いに来てくれる方がいること、近所の方や周囲の方に「頑張ってるね」と声をかけてもらえることが嬉しいです。

### ●こだわり・心がけていること

この里芋には200年以上前から受け継がれてきたというロマンがあります。その伝統を自分の代で絶やしたくないという思いで作り続けています。

### ●やりがいを感じる点

子どもが美味しいと言って食べてくれることは嬉しですし、やりがいにつながります。

### ●今後の目標

今は道の駅三本木やまなみとAコープ古川店に出荷していますが、そちらにも出荷しつつ、自宅直売所で顔が見える販売ができればと思っています。

※上伊場野里芋：三本木上伊場野地区で200年以上前から栽培されていると伝えられており、他の土地で栽培しても同じ味にならないと言われています。生産者が極めて少ないことから「幻の里芋」と呼ばれており、大崎耕土世界農業遺産の伝統野菜にも認められています。



上伊場野里芋には、普通の里芋とは異なる“ねっとり感”や“コク”があります。食べれば分かる美味しさです！ぜひ食べて違いを感じてみて下さい！





# 令和4年産JA古川米の 取り組みについて

JAグループ宮城による特色ある取り組み「環境保全米全県運動」として、県内統一した生産基準の環境保全米を作付適地の7割を作付目標として展開しています。

JA古川では、今後も実需者との結びつきを一層強め、環境に配慮しニーズに応じた特色ある米の作付けを推進して参ります。

つきましては、取り組みの内容をご理解いただき積極的に作付けの拡大をお願い致します。



## ◎計画面積

### (1)環境保全米

- ひとめぼれ・・・340ha 東光食品(株)等との結びつきにより、慣行的に行われている農薬成分数及び化学肥料窒素成分量を5割以下で栽培します
- ササニシキ・・・70ha 日本生協連等との結びつきにより、慣行的に行われている農薬成分数及び化学肥料窒素成分量を5割以下で栽培します
- つや姫・・・110ha 新たな販路棚拡大を見据え、県内・外との結びつきを図り、慣行的に行われている農薬成分数及び化学肥料窒素成分量を5割以下で栽培します
- 東北194号・・・150ha 環境保全米と同様の生産基準と、食味を重視し低タンパクを目指すため、追肥を行わないことで大崎市の認証を受け「ささ結」として作付けを拡大します

### (2)基準米

- まなむすめ・・・100ha 業務用米等への取り組み
- つきあかり・・・60ha 業務用良食味品種

詳しくは支店営農課・営農センターへご相談の上、取り組みをお願いします。

## 令和4年産 JA古川環境保全米 栽培体系

使用量:10a当たり

ササニシキ、ひとめぼれ、東北194号(ささ結)、つや姫				
作業名	予定時期	使用資材名	使用量	成分数
種子消毒	3月	温湯消毒または微生物農薬		0
苗立枯病	4月	ナエファイン粉剤 またはナエファインフロアブル(薬剤50ml+水50ℓ→100箱)	6~8g 0.5ml/箱	1
発根促進	4月	ファイト・オーツ	1ml/箱 2回散布	-
基肥	5月	環境保全米名人N12 (ササニシキの例) みやぎ米有機一発218 (ひとめぼれの例) ネオベースト1号	30kg以内 40kg以内 20kg以内	-
害虫・葉いもち	4・5月	ファーストオリゼパディート粒剤 (床土混和~播種時覆土前) Drオリゼパディート粒剤 (緑化期~移植当日)	50g/箱 1kg/10a(圃条施用時)	2
除草	5月	カウントダウン 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	1kg 500ml・400g	3
追肥	7月	NK化成肥料16-0-18 または有機追肥538 (東北194号は追肥はしない)	6kg以内 10kg以内	-
稲こうじ病	7月	Zボルドー粉剤DL	3kg	0
いもち病	7月	カスミン液剤	1000倍液	0
紋枯病	7月	バリダシン粉剤DL またはバリダシン液剤5	3kg 1000倍液	0
カメムシ類防除	8月	スタークル1キロ粒剤・粉剤DL・液剤10・豆つぶ またはスタークルメイト1キロ粒剤・液剤10	1kg・3kg 100ml・250g	1
		キラップ粒剤・粉剤DL キラップフロアブル	3kg・3kg 50ml	1

栽培期間中(育苗含む)の化学窒素成分量は3.5kg以内、農薬は8成分数の使用となります。



# い 広 場

## 二人三脚

### 鎌倉旅行で親孝行

大崎市古川飯川

味上

光子<sup>みつこ</sup>さん (74)  
初<sup>はじめ</sup>さん (74)



2年前に鎌倉を訪れた時の一枚

「お互いの気持ちを察して空気のように過ごすことですね」と笑顔で話すお二人です。

初さんが「植木の仕事も妻の支えで続けることができている。自由人な私に合わせる正しい方向に導いてくれる妻に感謝しています」と話すと、光子さんは「夫は畑を耕したり、重労働をしてくれたりして感謝の気持ちでいっぱいです」と思いを語ります。

お二人は、定年退職のお祝いで京都旅行をし、枯山水庭園を巡ったそうです。また、95才のお母様の要望で鎌倉の河津桜を見に行きました。光子さんは「3人での旅行を楽しめましたし、義母の念願を叶えて親孝行できたと思います」と語ります。

今年で結婚49年目の初さん、光子さんご夫婦。初さんは定年退職後、職業訓練学校で造園の勉強をし、樹木医の先生のごとくに就職。現在は農業の傍ら植木の仕事をしています。「体を動かしていないと食事もお酒も美味しくないだけですね」と笑顔を見せます。これまで地区の役員や公民館長を務め、東日本大震災では避難所の公民館で炊き出しをするなど地域へも大変貢献されました。「婦人会だった妻が最大の協力者でした」と当時を振り返ります。光子さんは定年退職後に野菜や花の栽培を始めました。花はお盆用のアスター、野菜は季節ごとに様々な種類のものを種から育て、近くの直売所で販売しています。「消毒を少なくし、人に害のない成分を使った病害虫防除で安全・安心を心がけています」とこだわりを語ります。学童保育の行事にも携わり、親子で枝豆とサツマイモの収穫体験をしました。「とても美味しかった」との声をいただき、嬉しいですね」と話します。

## 大きくなあれ

大崎市三本木伊賀

跡部

大<sup>だい</sup>輝<sup>き</sup>くん(9才)(右)  
佳<sup>かほ</sup>穂<sup>ほ</sup>ちゃん(7才)(左)  
瑞<sup>みずほ</sup>穂<sup>ほ</sup>ちゃん(3才)(中)



大輝くんはお友達に優しく、運動が大好き。学校では球技クラブに入り、家ではお父さんとサッカーや野球をして遊んでいます。最近は家の稲刈りで“すまっこ刈り”の手伝いをしました。農繁期には種まきから田植え、稲刈り、籾摺り作業まで率先して手伝ってくれる働き者です。将来の夢は「野球選手になりたいです」と話していました。

佳穂ちゃんは負けず嫌いで気遣いもできるお姉さん。何にでもチャレンジ精神旺盛です。いつも夕飯の準備や料理のお手伝いをしてくれます。最近楽しかったことは「お母さんとピザ作りをしたこと」と教えてくれました。将来はケーキ屋さんになるのが夢です。

慎重でマイペースな瑞穂ちゃん。ちょっと頑固なところもあります。家で大輝くんと佳穂ちゃんが勉強していると、一緒に鉛筆とノートを出して“おべんきょう”しているそうです。おばあちゃんが作った野菜が大好きで、今は枝豆に夢中です。最近はお姉ちゃんとお店屋さんごっこをしたことが楽しかったそうです。大きくなったら「ケーキ屋さんになりたい!」と元気に話します。

ご両親は「清く(何事も汚れなく)、正しく(何事も真っ直ぐに)、美しく(愛らしく)育ててほしいです」と話していました。



## お便り紹介

シェフ永井のおすすめにあった「栗のメンチカツ」美味しそうですね!秋ですね~♪ J・T(61才)

◇様々なメニューがあり、毎月好評のコーナーです。栗をメンチカツに入れるのは新しい発想で美味しそうですね。“食欲の秋”にぜひ作ってみてください!

本誌の「二人三脚」のご夫婦はとても仲が良いですね。いつもほのぼのと読ませていただいています。私も見習わなくちゃね(^.^) T・K(64才)

◇実は私も秘かに夫婦円満の秘訣を見習っていました。「二人三脚」のおかげで仲が良くなりました!

稲刈りも終わり新米を食べてみました。白色で香りもあり大変美味しくいただきました。我が家では「新米を食べる時はお刺身をおかずで」という風習になっております。 M・C(64才)

◇「新米とお刺身」の組み合わせは最高です。それが風習というものの素敵ですね。今年の稲刈りは天候が不順で大変だったと思います。お疲れ様でした。

今から10年前に農協の苗木の注文でイチジクの苗木を買いました。今年も大きく実り、イチジクの甘露煮を作り、孫に送りました。孫から早速メールで「とても美味しかった」と返事が来ました。お正月にはばあちゃんに会うのが楽しみとのことでした。とても嬉しかったです。 K・S(78才)

◇お孫さんとメールでやりとり、仲がよかったですね。「美味しかった」の感想に「会うのが楽しみ」の言葉、最高に嬉しいです。お正月はたっぷりお孫さんとの時間を楽しんでください。

朝夕寒くなりコタツがほしい季節になりましたね。今年の新米はとても美味しいです。 T・U(69才)

◇我が家ではもうコタツを出しています。暖かくてホッとするので出たくなくなっちゃいますね。私も新米を食べましたが、とても美味しかったです。甘みが強く、粒立ちが良い感じがしました。

めっきり寒くなり紅葉も見頃となってきましたね。今年こそはちょっと出かけてみようかなと思っています。コロナ対策はしっかりと!楽しみです。 T・E(82才)

◇本当に急に寒くなったように感じます。紅葉が最高の時期ですね。冬になる前の美しい季節、満喫したいですね。

このコーナーでは皆さまからの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしております。素敵なお写真、絵手紙なども是非お寄せください。Eメールの方はこちらまで: info@jafurukawa.or.jp

二重枠に入った文字を、A→Eの順にできる言葉は何でしょうか?

1	6		11	14	18	22
	B				E	
2		8		15		
		9	12		19	
	7			16		
			13			23
3						
4		10		17	20	
5					21	
	A				C	

### タテのカギ

23 22 20 18 16 14 12 10 8 7 6 5 4 3 2 1

① 石川県を代表する色絵磁器といえは焼

② 広葉樹の落ち葉を発酵させて作ることも

③ 農機具などをしまっておく建物

④ 定期貯金が——を迎えた

⑤ 家事をする際に着ける前掛け

⑦ 家を建てるときに神主さんを招いてする儀式

⑨ スプリングとも呼ばれる部品

⑪ 酒よりお菓子の方が好きです

⑬ 無地のものには付いていません

⑮ お——の家に回覧板を回した

⑰ 食べ過ぎると手が黄色くなるかも?

⑲ 大みそかの空に響く除夜の——

⑳ プラスでもマイナスでもないことを示す数字

### ヨコのカギ

① 一年の終わり。年の——

② 炭を入れて使う暖房器具

③ 花などで作るハワイの首飾り

④ 出生届を出すまでに決めます

⑤ ホップ・ステップ——

⑥ 矢を一つがえて狙うもの

⑦ ソーセイジの一種。薄切りにしたものが

⑧ ピザのトッピングにも使われます

⑨ サンタクロースのそりを引きます

⑩ 木枯らしも風(おろし)もこれ

⑪ 原価に利益や経費を盛り込んで付けます

⑫ まきをくべて使う暖房器具。ペチ力は口

⑬ シア風のこれです

### 頭の体操

## パズル

### 10月号パズルの答え

カンツバキ  
A B C D E

1	5	7	13	20				
サ	ツ	マ	イ	モ	ブ			
2	カ	リ	ン	14	17	ボ	ン	
ナ		8	ネ	11	ツ	18	ウ	カ
	6	サン	15	バ	15	イ	ス	
3	ワ	イ	12	サ	チ	21	サ	
4	カ	フ	ク	16	ヨ	ア	ケ	
メ		10	サ	ト	ウ	キ	ビ	

### 当選おめでとうございます!

- 10月号の当選者●(正解者は47人でした)
- 東部支店 奈須野 まさ子 さん
  - 西部支店 佐々木 敏 さん
  - 南部支店 浅野 孝子 さん
  - 北部支店 千葉 千代子 さん
  - 北部支店 百合 正義 さん

パズル応募の際、郵便料金が不足している場合はお受け取りできませんので、お間違いないようご注意ください。(料金は63円です)

### パズル応募方法

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号・身近な話題・JAへのご意見・本誌のご感想等を記入の上ご応募下さい。

正解者の中から抽選で5名様にエコーブマーク品「伝統の圧搾法 純正ごま油」をプレゼントします。締切は11月22日の消印まで。



〒989-6171 大崎市古川北町三丁目10番36号  
JA古川 総務部組織広報課

※ご応募に際し取得した個人情報は本JAの業務以外には一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。



## 令和3年度新採用職員紹介 (10月1日付)



営農部 営農生産課 営農生産係  
ちゅうぼち けんいち  
**中鉢 賢一**

初心を忘れず邁進していききたいと思います。



北部支店 金融課 金融係  
かとう せいらい  
**加藤 聖良**

頼りになる職員になれるよう頑張ります。



北部支店 共済課 共済係  
すがわら しほ  
**菅原 志保**

何事にも前向きに取り組みます!!

## 「ヘルシーフッキング」参加者募集!

- 日時** 12月9日(木) 9:30 開会
- 場所** JA古川本店 調理実習室
- 内容** 新しい和食 「大豆とチーズのサラダ・海鮮タルタル・鶏ごぼろ炊き込みご飯・かぼちゃの蒸しパン」
- 講師** みやぎ食育コーディネーター 矢内 信孝 氏
- 会費** 300円
- 募集人数** 16人(先着順)
- 申込期日** 11月15日(月)から11月17日(水)まで。平日の9:00から17:00までの間に、電話でお申し込み下さい。定員になり次第、締め切りとなります。

※新型コロナウイルス感染状況によっては、開催を中止する場合があります。  
 ※開催日を含め2週間以内に、風邪などの症状のある方・体調不良の方はご遠慮ください。  
 ※当日撮影した写真は、JA古川の広報誌やホームページなどに掲載させていただく場合があります。

お問い合わせ・お申込み先 総務部組織広報課 高橋 TEL 23-6511

## 「ささ結」新米フェアを開催 ～12月28日まで市内飲食店で「ささ結」を提供～

大崎の米「ささ結」ブランドコンソーシアムは、11月1日から12月28日まで「『ささ結』新米フェア2021」を開きます。大崎市内の飲食店で「ささ結」を使ったメニューを提供し、地元消費者に新米を食べる機会を提供し、市外から来る人たちにも「ささ結」のおいしさと魅力を発信します。

今年で4回目の実施で、21の飲食店と大崎寿司業組合加盟店10店の他、菓子店と酒店、直売所が1店舗ずつ参加。期間中は、「ささ結」を使った期間限定のオリジナルメニューを提供する他、従来使っている米を「ささ結」に変更するなどして提供します。



「ささ結」提供店が掲載されたパンフレット。提供店やJAの本支店などに設置しています。

射手座 (11.23~12.21)

【全体運】運勢は活気づきパワフル。どんどん動いた方が幸運を呼び込めます。リーダーシップを発揮する場面もあり  
 【健康運】頭痛対策を。ストレスをためないように 【幸運を呼ぶ食べ物】芽キャベツ

山羊座 (12.22~1.19)

【全体運】人気運に恵まれ心温まる出来事多いとき。あなた自身の親切が周囲をハッピーにすることもしばしば。金運も良好  
 【健康運】足元に気を付けて。足浴、つばの刺激が◎ 【幸運を呼ぶ食べ物】ホウレンソウ



「わいわい茶論」笑いで疫病を吹っ飛ばせ!

落語と漫才の笑タイム! 観覧応募に当選された方へお願い

- ①返信されたはがきは指定席券となっております。必ずご持参ください。ご入場できなくなります。また、連絡先TELの記入をお願いいたします。
- ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にご協力下さい。当日発熱、風邪等の症状がある方、2週間以内に感染または濃厚接触のある方、海外への渡航歴がある方はご遠慮下さい。
- 当日はマスクの着用をお願いいたします。ご入場の際は検温と手指消毒にご協力下さい。
- ③返信はがき(指定席券)に記載されている内容をよく読み、ルールを守って気持ちよく笑って楽しみましょう。

お問い合わせ先 総務部組織広報課 TEL 23-6511

農業用資材申込書に関するお詫びと訂正

令和4年用農業用資材申込書に誤りがありましたので、お詫びいたします。尚、訂正カ所は以下の通りです。

令和4年用農薬予約申込書No.2 (39, 40ページ)

初期・中期一発除草剤 アップレZジャンボ (品番237)

規格	
誤	正
500g	400g

肉牛販売

肉牛枝肉共進会等の入賞者をお知らせいたします。(敬称略)

令和3年度「仙台牛」生産優良農家枝肉共進会 (9月28日)

優秀賞 千葉孝彦 (東部支店 敷玉)  
高橋 禎 (北部支店 長岡)

月例共進会 (10月6日)

名誉賞 鈴木 久 (北部支店 富永)

今月の子牛市場開催日(古川上場日は18日)

11月16日(火)・17日(水)・18日(木)

子牛市場成績(本JA分)

令和3年10月13日 みやぎ総合家畜市場 (税込価格)

性別	頭数	平均価格(円)	平均体重(kg)	前月の平均価格(円)	前年同期(円)
牝	18	635,189	285	649,220	644,204
去勢	10	639,650	292	670,032	665,448
合計	28	636,782	288	660,782	653,902

理事会だより

第12回 理事会 令和3年9月24日(金)

- 第1号議案 令和3年度上半期決算基準の設定について
- 第2号議案 理事と組合との契約について

報告事項

- (1)令和3年度職員中途採用内定者について
- (2)第40回JA宮城県大会議案にかかる組織協議結果の報告について
- (3)JA共済コンプライアンス点検結果概要及び改善方針概要について
- (4)永久劣後ローン参照金利変更にかかる対応について
- (5)令和2年産カントリー出来高精算について
- (6)令和3年産米集荷数量について
- (7)宮内倉庫における宮城県沖地震(5月1日発生)被害に伴う対応について
- (8)8月末主要事業の実績について
- (9)新型コロナウイルス感染者死亡時の対応の変更について

今月の税務相談会

- 相談日 11月19日(金)
- 相談時間 14:00~(予約制です)

来月の法務相談会

- 相談日 12月3日(金)
- 相談時間 10:00~(予約制です)

■相談会場 古川駅前出張所(本店1階)

■お申し込み・お問い合わせ先  
完全予約制です。お早めに最寄りの店舗にお申込み下さい。

JA古川の概況

(令和3年9月30日現在)

正組合員戸数	4,917戸
准組合員戸数	2,148戸
正組合員数	8,184人
准組合員数	2,472人
出資金	1,440百万円

秋も深まり、寒さも本格化してきました。見ごろを迎えた紅葉を見ながらゆつくり温泉にでも行きたいなあと思うこの頃です。さて、今月号の特集でもご紹介していますが、「新米まつり」が大盛況のうちに無事終了しました。新米「ささ結」も管内産「仙台牛」も閉会前に売り切れとなり、皆様も楽しみにされていたのだと改めて感じました。このようなイベントを機に、管内産農畜産物の美味しさが多くの方に伝わればと思います。(むげ)

ひ・ふ・う・ろ・く

今後の主な行事予定

- 11月9日 農業用廃プラスチック回収
- 10日 わいわい茶論「落語と漫才の笑タイム」
- 17日~18日 JAグループ宮城 宮農支援フェスタ2021(夢メッセみやぎ)
- 26日 第40回JA宮城県大会
- 30日 第14回理事会





▼永井智(ながい・ともかず)茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)オーナーシェフ

作り方

- (1) サンマに薄力粉を薄くはたき、フライパンにセロリ、トマト、タカノツメ、ニンニクと一緒に並べ、上からオリーブ油を回し掛ける(写真1)。
- (2) (1)を強火にかけ、サンマの両面が焼き上がったたら、Aを入れ強火のままふたをして煮る。
- (3) (2)の煮汁が少し残るまで煮詰め火を止め、皿に盛り付け、上にミョウガをのせて出来上がり。



写真1

サンマの  
カレー煮

材料(3人分)

- 生サンマ(頭、尾、わたを取り3等分に切り薄塩を振って1時間ほど置いておく)……………2本  
薄力粉……………適宜  
トマト(大きめの角切り)…2個  
セロリ(筋を取って乱切り)…1本  
ミョウガ(千切りして水にさらす)……………2個  
ニンニク……………1片  
タカノツメ……………1本  
オリーブ油……………大さじ3  
A(合わせ出し汁)  
水……………200ml  
カレー粉……………小さじ1  
顆粒だし……………小さじ1  
料理酒……………大さじ2  
みりん……………小さじ2  
酢……………小さじ2  
しょうゆ……………小さじ1  
塩……………小さじ1/2



シェフ永井の  
おすすめ

進めよう!! 国消国産

国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産



【今回のテーマ】  
農業は食料を生み出す以外に  
どんな役割があるの?

農業は国土や多様な生態系を守る  
など、「農業の多面的機能」という  
重要な役割も果たしています。



農林水産省([https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo\\_kinou/img/zentai02.jpg](https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo_kinou/img/zentai02.jpg))の図を加工して作成

田んぼや畑があることで、中山間地域などでは川の洪水や土砂崩れを防ぎ、市街地や都市では気温上昇を抑え、災害時の防災空間になるなど、多くの機能を発揮しています。さらに、多くの生きもののすみかになり、また、美しい景観を生み出しています。

「農業の多面的機能」は中山間地域や都市部を問わず、私たちの生活にいろいろな恵みをもたらしています。この機能を次の世代につないでいくためにも、「国消国産」を進めていくことが重要です。

耕そう、大地と地域の未来。

緊急時  
連絡先

- ◆生活課(葬祭)…………… ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済課(交通事故のお問合せ) ☎23-6516 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター)… ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)